

2020年11月13日

各位

オリックス銀行株式会社

経常収益は過去最高の288億円、当期純利益は89億円 ～2021年3月期中間期決算～

オリックス銀行株式会社（本社：東京都港区、社長：錦織 雄一）の2021年3月期中間期（2020年4月1日～2020年9月30日）業績は、主力の投資用不動産ローンの伸長により、経常収益は前年同期比1.0%増の288億円と過去最高収益となり、当期純利益は資金調達費用や営業経費の増加により前年同期比2.9%減の89億円となりました。

詳細は、別添資料「[決算概況](#)」および「[決算説明資料](#)」をご覧ください。

■ 主な経営指標について

	2019年9月期	2020年9月期	増減額	増減率
経常収益	285億円	288億円	2.9億円	1.0%
業務粗利益	210億円	207億円	△3.4億円	△1.6%
実質業務純益	134億円	128億円	△6.2億円	△4.6%
経常利益	131億円	128億円	△2.9億円	△2.2%
当期純利益	92億円	89億円	△2.7億円	△2.9%

	2019年9月末	2020年9月末	増減額	増減率
総資産	24,358億円	26,959億円	2,601億円	10.6%
純資産	1,971億円	2,148億円	176億円	8.9%
自己資本比率	10.3%	10.7%	—	—
リスク管理債権比率	0.33%	0.46%	—	—

	2019年9月末	2020年9月末	増減額	増減率
預金残高 (譲渡性預金を含む)	20,832億円	23,103億円	2,271億円	10.9%
貸出金残高	20,358億円	22,212億円	1,854億円	9.1%
信託財産残高	6,416億円	6,018億円	△398億円	△6.2%

オリックス銀行は、今後も収益基盤の強化および、さらなる企業価値の向上に努め、お客さまに選ばれ続ける銀行を目指してまいります。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
経営企画部 広報チーム 高橋・船山 TEL：03-6722-3630